

# トラック運送業を取り巻く 課題と改善策

株式会社藤倉運輸  
代表取締役 藤倉 泰徳  
平成29年3月31日

# トラック運送業の現状

- “物流”を支えるトラック運送業は、企業活動や国民生活にとって必要不可欠、もはや社会インフラの一つ
- トラック運送業は、その高い存在意義にも関わらず、現場の担い手であるトラック運転者は、交通事故等の大きなリスクを抱えながら、手待ち時間を始めとした長時間労働、非合理的な時間指定やペナルティ、指揮命令が曖昧な附帯作業など厳しい労働条件・環境下で業務に従事している
- 全産業と比較して長時間労働且つ低賃金
- 今後の物流サービスの維持・向上や更なる安全・安心を図るには、物流を支える運転者の確保が必須
- 政府が進める働き方改革の柱である時間外労働の上限規制適用に向けた物流の労働生産性向上への対応

# 1：運転者の確保

- ◆ 運転者は、責任や技術が問われる技能職。運転者不足は、物流機能の低下に直結。
  - 採用・定着・育成といった人事管理と労働条件・作業環境といった労務管理の更なる推進が不可欠
  - 優秀な運転者の確保は、荷主企業の物流現場にも恩恵が波及。トラック事業者の運転者確保や教育に荷主企業とも連携・協力
  - 労働条件・環境等の改善は、現任運転者のみならず、若年者・女性・高齢者の活用対策
  - 社内表彰制度や中小・零細企業からのドライバーコンテストへの参加等運転者の“やる気”に繋がる評価制度の導入
  - トラック事業者のみならず荷主企業も含め、運転者に対して積極的な労いの声掛けや待遇・処遇等の改善
  - 若年層や女性ドライバーの雇用拡大・促進を長期的視点で行う

## 2 : 運送対価の収受

### ◆ 慣習による運賃設定から、運送原価+適正利益の運賃設定へ

- 実運送事業者の運賃収入は、運転者の労働環境や車両整備に直結。痛ましい事故を防止するには安全コストを確保できる水準以上の運賃収受が不可欠
- 荷主企業・元請け運送事業者・実運送事業者等関係者は、まずは実運送事業者が行う安全対策・環境対策や必要とする費用・原価を把握し、運賃交渉及び運賃設定を行うことが重要
- 荷主企業や元請け運送事業者における予算ありきの運賃設定ではなく、実運送事業者における費用・原価を踏まえた運賃設定が、トラック輸送の安全確保や労働環境の改善に必要

運転者不足対策に重要な賃金アップをするためにも適正利潤の確保は必須

## 3 : 付帯作業の改善

- ◆ タダより高いものはない。付帯作業の内容や料金の明確化
  - 荷積みや荷降ろし等の付帯作業中に、労災事故や商品事故といったトラブルの多くが発生している
  - 付帯作業の内容や料金は、運送契約書や日々の運送依頼書等に未記載。責任や費用負担の所在が曖昧。運送契約書等にて付帯作業の内容や料金を明確にし、付帯作業は料金発生という意識作りが必要
  - 荷主・運転者による付帯作業の効率的な役割分担で、作業時間や労働時間の短縮（運ぶ人、降ろす人、片す人等）
  - 付帯作業にスポットを当てることで、荷主とトラック事業者の双方が、積み降ろしや荷役作業に対する正当な評価とムリ・ムダ・ムラの改善の動機付けに繋がる

## 4：物流の効率化

### ◆物流の効率化は、荷主企業とトラック事業者との連携が必須

- 荷主企業とトラック事業者の両者にとって、物流の効率化と生産性向上は共通の課題であり、産業界にとって共通の利益
- 便の統廃合、荷姿・積み方等の工夫、荷役用備品や施設等ハード面を見直し、手積みからパレット積みへの移行など工夫や改善により積載効率や作業効率の向上
- 物流の効率化による労働負荷の低減や労働環境の改善は、女性や高齢者の雇用を拡大、新たな労働力確保や人材の有効活用に繋がる

## 5：入構管理の改善

### ◆手待ち時間の削減は、実態を反映した入構管理と待機中の運転者が一息付ける環境作り

- 荷主先における入構管理や時間調整の機能不全は、積み降ろしの度に手待ち時間が発生
- 時間指定など道路事情や実態と乖離した入構管理は、運転者の心理的・肉体的負担が増大し、過労事故の増加に直結
- やむを得ない手待ち時間発生の際には、運転者が車両から離脱できるよう、順番連絡体制の構築（入番管理システム等）
- 携帯電話等を活用したリアルタイムに実態を把握できる入構管理システムの開発・導入
- 時間指定の分散化、荷捌き要員の増員、待機車両スペースの確保やスムーズに入構できる動線の確保

## 6 : 安全と安心 ( 1 )

### ◆ ドライバーコンテストとAED搭載トラック

#### ■ ドライブレコーダーを活用したドライバーコンテストの開催

##### ・ コンテストの狙い

ドライバー教育 経営者・幹部の安全運転教育と啓蒙

ドライバーのヒーロー化 魅力ある業界へ

地域社会への安全運動 ( C S R )



## 6 : 安全と安心 ( 2 )

### ◆ ドライバーコンテストとAED搭載トラック

- A E D 搭載事業用トラックと救命講習受講ドライバーの普及

